

萩焼の由来

萩焼は豊太閤の朝鮮役後、毛利輝元公が彼の地の名工手与次、幸次兄弟を呼び帰って御用窯として開窯させたのが始まりです。其の後、藩政の栄々ならぬ庇護と、窯代工匠の城まぬ精

